

2026 年 8 月 5 日

各 位

会社名 THK株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 寺町 崇史
 (コード:6481 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 CFO 中根 建治
 (TEL 03-5730-3911)

2026年12月期第2四半期(中間期)の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2026年5月11日に公表いたしました2026年12月期第2四半期(中間期)(2026年1月1日～2026年6月30日)の業績予想値と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年12月期第2四半期(中間期)の業績予想値と実績値との差異(2026年1月1日～2026年6月30日)

(1)連結業績

	売上収益	営業利益	税引前中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益	基本的1株当たり中間利益
前回発表予想(A)	百万円 138,000	百万円 15,400	百万円 14,500	百万円 10,500	円 銭 93.73
実績(B)	151,067	22,483	22,092	33,744	301.18
増減額(B-A)	13,067	7,083	7,592	23,244	—
増減率(%)	9.5	46.0	52.4	221.4	—

(2)個別業績

	売上収益	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 82,000	百万円 4,400	百万円 9,700	百万円 8,500	円 銭 75.88
実績(B)	88,665	7,883	13,799	17,766	158.57
増減額(B-A)	6,665	3,483	4,099	9,266	—
増減率(%)	8.1	79.2	42.3	109.0	—

2. 理由

AI需要に伴う半導体関連を中心とした設備投資の拡大などを背景に、国内外における産業機器事業の受注が、前回の想定を上回る水準で推移したことに加え、為替レートが想定よりも円安で推移したことなどにより、売上収益が前回予想を上回る結果となりました。その結果、営業利益以降の各段階利益も前回予想を上回る結果となりました。

これらに加え、輸送機器事業の譲渡完了に伴う在外営業活動体の換算差額の取り崩しなどによる事業譲渡益が164億3千6百万円発生したことなどにより、連結業績の親会社の所有者に帰属する中間利益についても前回予想を上回る結果となりました。また、個別業績においては、THK(大連)精密工業有限公司の持分をTHK(中国)投資有限公司に譲渡したことに伴う持分の譲渡益などにより、中間純利益についても前回予想を上回る結果となりました。

以 上